



(左) 多川さんご一家が元気よく選手宣誓。(下) スタートと同時に勢よく飛び出す。



12/6

冬空の下 元気に駆け抜ける

晴海臨海公園

第13回ランランふれあいマラソン大会が開催され、市内外から174人が参加。子どもたちは、スタートの号砲が鳴ると一斉に元気よく飛び出していった。ひとつでも順位を上げようと真剣な表情で走る子どもたち。走り切った後の表情は達成感にあふれていた。



(上) 協力しながら混ぜ合わせ作業。(左) みんなで袋詰め作業。クッキーが割れないようにそっと詰めていく。



(上) 上位を目指して一生懸命走る子どもたち。(右) 幼児と保護者のペアマラソン。500mを走り切った。(下) 走り終えた子どもたちは、小方地区社協から振る舞われたぜんざいで、冷えた体を温めた。



まごころを届ける

12/12

大竹高校
ゆうあいの里

大竹高校の生徒9人と少年補導協力が協力してクッキーを作り、ゆうあいの里の利用者に届けた。

大量の材料を混ぜ合わせたり、形作りに苦戦しながらも一生懸命作業に取り組んだ生徒たち。生徒たちからクッキーを受け取ったゆうあいの里の利用者からは笑顔があふれていた。



ゆうあいの里を訪れクッキーを手渡した。

青少年非行防止啓発パネルで 安心・安全なまちへ

大竹駅前

大竹駅前交番バイク置き場に設置されていた青少年非行防止啓発パネル。設置されてから十数年が経過し老朽化したため、新調された。駅のホームから見える位置にも設置されている。パネルは、大竹高校・大竹中学校の美術部によって描かれ、安心・安全なまちになるよう願いが込められている。



12/1

(右) 安心・安全なまちにしていこうと気持ちが高まった贈呈式。(下) 生徒によって彩られたパネル。



12/2

12/6

あたたハマチ^とレモン みんなでおいしくいただきます

広島県庁
市役所

ほのかに柑橘風味が付き、あっさりとお食べられる「あたたハマチ^とレモン」。12月2日、広島県庁で試食会が行われ、湯崎知事は「濃厚で生臭さが無い」と刺身やハマチ料理を存分に堪能していた。

また、12月6日には、市役所で「あたたハマチ^とレモンの試食販売会」が開催され、試食コーナーでは「食べやすい」「おいしい」と大好評。約1,000人が来場した。



(上) 知事室で刺身や料理を堪能。(左) 新鮮な刺身は絶品。(下) 左から、入山市長、エスポワールおおたけ協力会代表 池田さん、阿多田島漁協組合長 川原さん、湯崎知事、料理メニュー考案者 児玉先生(大竹高校家庭科教諭)、狭戸尾県議会議員。



(上) たくさんの人が販売会場に駆けつけた。(右) 「おいしい」とハマチを頬張る、野島大夢くん。

